

～高丸山の森づくり情報～

第 230 号

260803

遊学の森だより

梅雨明け宣言とともに、暑さがやってきましたね。しかも少しずつ暑くなるのではなく、最初からエンジン全開。生き物たち、植物もびっくりの暑さに、人間も体をあわせるのが精一杯です。森の中に入ると、ひんやりとした空気になるのが救いでしょうか。雨が少ないので、夕立も待ち遠しいところです。

7月の遊学の森のようす



夏空と高丸山。青い空、白い雲、という言葉がぴったりですね。猛暑前の駐車場です



アサギマダラが飛んでいました。渡りをするチョウですね。最近では数が少ないので、嬉しい来訪です



遊学の森の扉横に生えているのはハリギリ。自然に生えてきたのですが、植樹指定樹木のため、大切に残します。伐らないでください～



森づくり区画見回り道、沢沿い。水があると、ちょっと涼しい。



シカによる樹皮剥き。木の皮を食べるのですよね。草やササがたくさんあるのになぜ、皮なのか



クマノミズキが咲いていました。夏の数少ない花です

クロモジが実をつけていました。秋になると、黒く熟していきます



■森づくり活動報告

●活動期間 7月1日～7月31日

活動内容	日付	被害数	ネット補修状況
獣害防除 ネット修復	7月12日 17日	3か所 5か所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。ネットの破れや杭抜けなどがあり、いずれも修復しました。森づくり区画内では、シカの姿を確認。シカの食害痕をちらほら見かけ、とても残念です。

●森づくり活動

7月の活動は、ボランティア活動はありませんでした。暑い日が続きますので、森づくり活動は9月以降をおすすめします。涼しい秋の風を感じるころに、お越しください。

■トピックス

●7月のいろいろ



昨年秋に間伐した区画です。よく見ると、次世代のウリハダカエデが、成長し始めていました。間伐は大事です

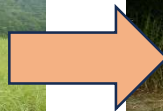


ナツツバキの花。中旬ごろに咲きました。例年より遅い気がします



←シロモジ(右)が株立ちに成長して、左のナツツバキと競り合っていました。林内も薄暗いです

→シロモジを多数、除伐しました。2本残っている状態です。伐ると林内が明るくなりました。ナツツバキへの影響も減りました



駐車場の草刈りを、ボランティアでやってもらいました。おかげで大変すっきり、さっぱりしております。高丸山の駐車場は標高が高いので、草の繁茂もこれ以上ないかな。

ヒグラシ発見。カメラを近づけると、じり、じりと木の裏側に移動します。モデルさん、止まってください～



徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)
〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680

E-mail sennennomori@kkcatv.jp

※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。

公式 LINE 登録すると、毎月、千年の森の情報が届きます。ぜひ登録ください。→

